

感染症の拡がりにご注意ください

まだまだ日中は暑いものの、朝晩は少し過ごしやすくなってきました。ただ、8月末から、全国的にインフルエンザやコロナウイルス等の感染症の拡がりが見られ始めています。今のところ、本校でのインフルエンザの報告はありませんが、夏の疲れからか、発熱で休んでいる子どもたちもいて、中には、水疱瘡やコロナウイルスなどへの感染の報告もいただいています。現時点では、大きな拡がりは見られませんが、伊賀管内でも拡がりが見られる学校もありますので、本校においても、引き続き、手洗いや換気といった基本的な感染症対策に取り組んでいます。ご家庭では、十分な睡眠に心がけていただきますようよろしくお願いいたします。

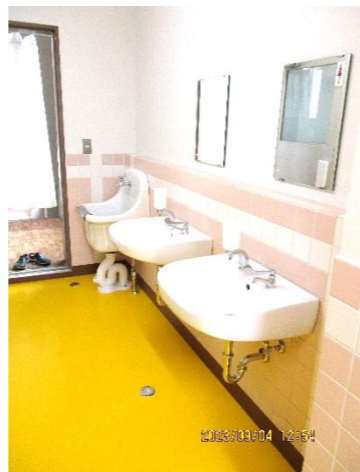
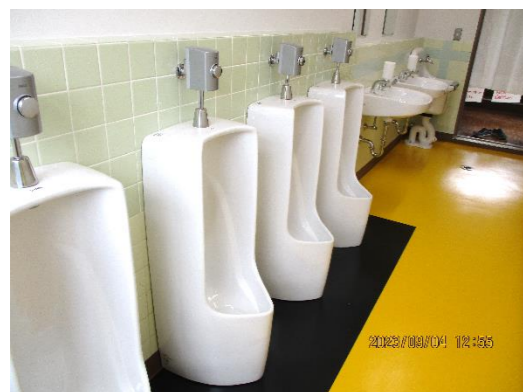
二人の先生方を紹介しました(9/1)

9月1日の下校集会では、二人の先生の紹介を行いました。一人は、2学期から、「教育活動サポーター」として、子どもたちの学習の支援や給食の準備、学校環境の整備を行っていただくことになった坪井先生です。もう一人は、9月22日までの3週間、保健室の先生になるための勉強を行うために教育実習に来ている浅野先生です。お二人の力も借りながら、職員一同で、子どもたちの成長や学びを支援していきたいと思ひます。



東館のトイレの改修をしていただきました

昨年度は、本館の2階のトイレを改修していただき、本年度は、東館の2階と3階のトイレの洋式化・乾式化の改修工事をしていただきました。これまでは、薄暗く、においがきつい日もあったため、高学年の子どもたちの中には、わざわざ本館のトイレまで行っていた子どももいましたが、これからは、気持ちよくトイレを使うことができると思います。そのためにも、しっかり掃除をして、いつでもみんなが気持ちよく使えるトイレにしていきたいと思います。



地震を想定した避難訓練を行いました(9/1)

今年、関東大震災が発生した1923年9月1日から、ちょうど100年目にあたります。9月1日の前後の日には、発生直後の映像がいろいろな番組で映し出されていました。国は、この震災を忘れず、災害に対する備えをしっかりと行ってほしいという願いから、1960年に、9月1日を「防災の日」として制定しました。今回は、休み時間に発生したという想定での訓練であったので、一人一人が自分で判断して行動することが求められました。地震の発生を知らせる放送後、1年教室をのぞきに行くと、担任の先生がいないにも関わらず、子どもたちは、静かに机の下にもぐって自分の身を守っていました。また、運動場にいた子どもたちも、自分で考え、避難時の集合の隊形に並んで静かに待つことができていました。緊張感のある訓練を実施することができました。



給食後の歯磨きを再開しました

コロナウイルスの感染拡大防止のため中止をしていた給食後の歯磨きですが、2学期から再開することにしました。コロナ禍では、ウイルスの拡散を防ぐために歯磨きを中止していましたが、そのこと以外にもマスクの着用により唾液の分泌が減った影響や、歯科の受診をひかえるといった影響もあり、子どもたちの虫歯や歯周病の率が上がったという報告もあります。ご家庭においても、「歯磨きを行う」、「歯科を受診する」といった子どもたちの口腔内の衛生管理をお願いします。



9月に入ってから熱中症対策を行っています

9月に入ってから、まだまだ残暑が厳しく、WBGT(暑さ指数)が31(危険)以上になる日が続いています。三重県では、WBGTが31以上の場合、「運動は原則中止」から「運動は中止」に変更されています。そこで、屋外や体育館で運動や活動をする時には、授業の開始時や終了時にWBGTを測定することにしました。また、製氷機を活用した冷水の補給も続けていますが、十分な水分は持たせていただきますようよろしくお願いいたします。

